

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)
【レジメン名】 CBDCA+PTX②CCRT後
【登録番号】 100262
【1コースの期間】 3週間
【投与間隔調整規定】 -2日
【総コース数】 根治的:2コースまで
【催吐性リスク】 中等度:カルボプラチン、軽度:パクリタキセル
【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):パクリタキセル、イリタント(炎症性):カルボプラチン
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、アレルギー反応、傾眠、疲労、間質性肺炎、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚不全、下痢、便秘、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、筋肉痛、関節痛、脱毛
【必要な検査】 一般採血
【根拠論文】 J Clin Oncol 2010;28:3739-45
【点滴の時間】 [day1]5時間35分
【その他】 対象患者:アルコール不耐性ではない。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日				
					1	2	3	...	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○				
2	レスタミン錠 10mg	5 錠/回	内服	1日1回 パクリタキセル投与30分前	○				
3	生理食塩液 50mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL ファモチジン注射用 20mg	1 B 3 V 1 A	側管	全開 開始時にレスタミン内服	○				
4	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg	1 B 1 A	側管	30分	○				
5	生理食塩液 500mL パクリタキセル注「NK」	1 B 200 mg/m2	側管	3時間 フィルター使用(DEHPフリー)	○				
6	5%ブドウ糖液 250mL カルボプラチン点滴静注液「NK」	1 B AUC5	側管	1時間	○				
7	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○	○		

【CBDCA+PTX②CCRT後減量・休薬・中止基準】
なし